

全日本年金者組合  
福岡県 共同墓所  
管理運営委員会  
発行責任 深野一郎

# ささぐりの郷通信

〒813-0013  
福岡市東区香椎駅前  
1-20-28-201  
電話 092-719-0241  
Fax 092-719-0242



## 4月5日(土) 春の墓前祭を開催します

### 春の墓前祭

- 時間：13時～14時30分
- JR城戸南蔵院前駅から墓所までの送迎バスを運行します。JR駅からのバス発車時間は①12:10、②12:20、③12:35、④12:45  
※終了後、駅までのバスを運行します。
- 連絡バス費用は「1000円+a（志）」（往復）の乗車人数分をいただきます。
- 車で来られる方は、墓所に駐車場の余裕がないため、必ず城戸南蔵院前駅の横にある駐車場（料金自己負担）に車を預けて、バスに乗って会場に来てください。
- 主な内容
  - ・黙祷
  - ・あいさつ
  - ・献花・焼香
  - ・オカリナ演奏
  - 三線、合唱
- 献花と焼香は両方用意しますので、片方されても、両方されても結構です。  
楽曲のご希望があれば事務局にご連絡ください。

### 参加予約での注意

→「墓前祭」と「送迎バス乗車」のそれぞれの予約が必要です。

### 申し込み方法

→はがき or ファックスで
 

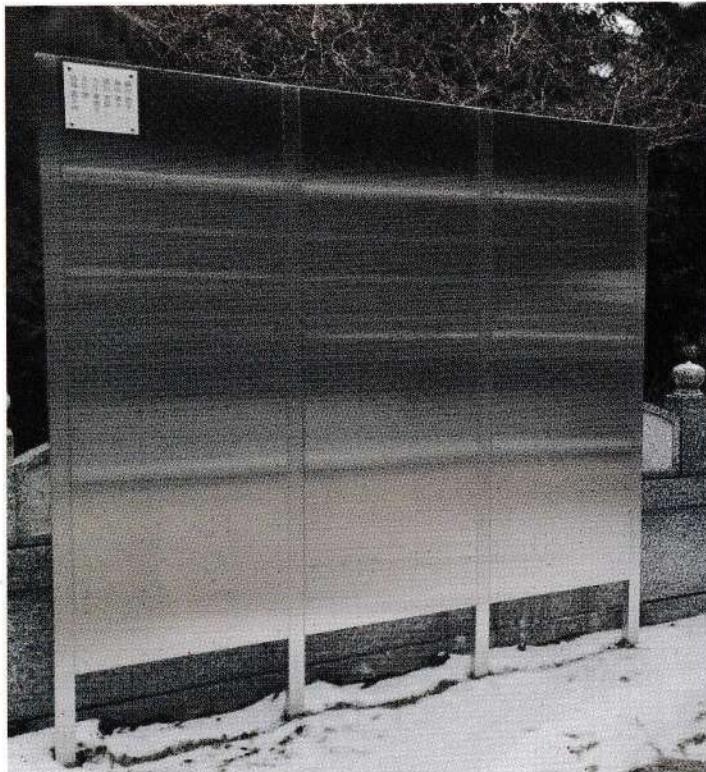
- ・はがきは、通信に同封したものに切手を貼って郵送してください。
- ・ファックス：092-719-0242

 …締め切り 3月19日（水）必着

### 納骨・供養 10:30～11:30

- 納骨は、墓前祭当日の10時30分から実施します。申し込みは、墓前祭の参加申し込みとは別に手続きが必要です。
- 納骨は、事前に事務局に電話でご相談ください。手続きの用紙等を希望先に郵送します。
- 午後からの「墓前祭」にも参加されたい場合は、開始まで時間がありますので、昼食について事務局とご相談ください。

# この春、リニューアル完了



## 刻銘板が新しく

墓誌石の刻銘スペースが無くなつたため、新たな刻銘方法を検討し、高騰した石材ではなく、ステンレス製の新たな刻銘板を設置することにし、12月末に完成しました。

## 庭石と縁石を撤去

新しい刻銘板を見る時や、納骨の際につまづいたり足を引っ掛けたりして危ない庭石と縁石を撤去しました。



## 合葬墓に案内板が

「どこに合葬墓があるのか気づかなかつた」との声に応えて、案内サインを作りました。

現在、共同墓所が創設される前に亡くなつた方々約80名が納骨されています。

今後、没後年数が長く経過したお骨を合葬墓の方に移葬していく予定です。



## 墓碑の塗り直し

墓所の正面にある墓碑の「激動の時代を生き抜いた人びと永遠に」の文字を塗り直し、金色の輝きを取り戻しました。



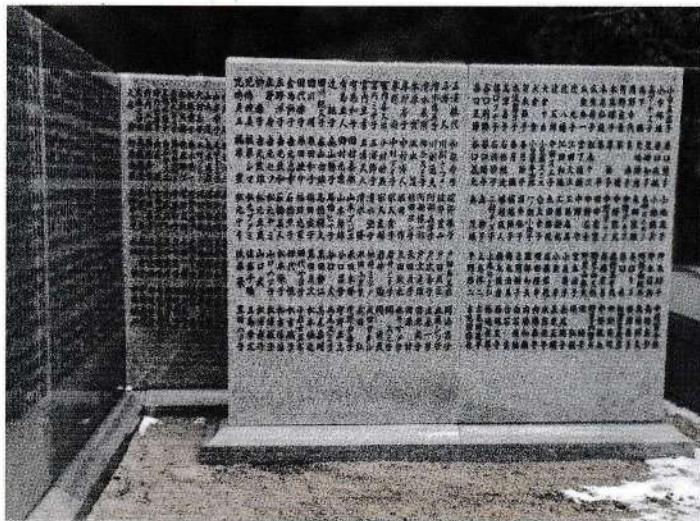
※3月には、東屋の床の雑草対策として、レンガの目地をモルタルで埋める予定です。



## 階段を改修・段差解消

自然石の階段は足元が不安定なため、上り下りし易いものに改修しました。

墓前の敷石の段差は、石板を置いて段差を解消し、墓前が広くなりました。



## 墓誌石のクリーニングと塗り直し

これまで、新規加入者の刻銘と亡くなつた方の文字色の変更を年2回行つてきましたが、20年以上の歳月の中で文字色が色褪せたり濃淡がまばらになってきたため、墓誌石の全てを高圧洗浄でクリーニングし、文字色を全て黒色で塗り直しました。

# 「ささぐりの郷基金」

これまで290名・約390万円のご応募をいただき、この中から約180万円を刻銘板と合葬墓案内板の工事費用として支出し、約210万円を残して将来の施設関連の費用として残しています。

応募期間は7月末まで

## 「ささぐりの郷基金」をもう一回り大きく

### □「基金」に取り組むきっかけは

長期に及ぶコロナ禍や物価高騰により、墓所加入者が減少し、財政基盤の強化が急務となり、一昨年5月、「ささぐりの郷基金」の募集を開始しました。

### □大きなご協力を得て

みなさんのご協力で「目標額300万円」を1年足らずで超えたのに力をもらい、昨年1月より「長期計画」づくりに取り組み、残りわずかとなった刻銘の新しい方法の検討などの施設づくりや、2002年の墓所開設から20年を超えた施設の補修や改修の計画をまとめ、10月の総代会で承認を得ました。

### □施設の新設・改修を進めました

「年金ふくおか」で刻銘スペースの残りが少なくなったとの告知の影響もあり、昨年6月末で石への刻銘はいっぱいとなり、新しい刻銘板づくりは喫緊の課題となり、12月末にその完成をみました。また、周辺の改修も進められ、ほぼ完了しました。

### □将来を見据えた「基金」の強化のために

「永代供養」を続けていくためにはこれからも施設整備を適切に行うことが必要です。

今年7月末までに迫った基金募集の取り組み強め、より財政基盤を強化し、安定した共同墓所の運営をめざすため、もうひとまわりご協力のほどよろしくお願ひします。

管理運営委員会委員長 深野 一郎

## 納骨の骨壺は3寸径で

通常の5寸径だと、納骨料に加えて3万円の移し替え費用が必要になります。

葬儀の打ち合わせの際に、葬儀社に「3寸径で…」と伝えることが必要ですが、そうしても葬儀社で用意していない場合があります。安心なのは「事前に3寸径を購入しておくこと」で、家族の方にそのことを伝えておくことです。

3寸

骨壺サイズ

5寸

95mm

直 径 (φ)

155mm

120mm

高 さ (H)

175mm



※骨壺には「4寸径」もありますので、納骨の申し込みや相談の前に「直径」をご確認いただくと確実です。また、3寸径より小さいものもありますが、その場合は3寸径と同じ扱いにさせていただきます。

## ホームページ



←QRコードを読み込むと  
簡単にアクセスできます。

↓パソコンは以下から

<https://sasagurinosato.net>

## 「通信」の送り先 を追加しましょう

お知らせ

「遠くで暮らす息子にも『ささぐりの郷通信』を送ってもらえないか」などの声にお応えし、送り先を追加できる様にします。

ご希望の方は事務局までご連絡ください。

## 「秋のお墓参り」の報告

- 11月2日(土)に開催しました。例年11月は秋晴れがおおいのですが、当日は警報クラスの悪天候で、電車の不通や遅れも発生しました。
- この日納骨される方々は、ほとんど車で来られるため、交通機関の乱れの影響はなく供養も本堂を予定していましたので、無事開催できました。
- 納骨者のご家族で、遠方から来られた方が新幹線の遅れで供養に間に合いませんでしたら、送迎バスに乗れましたので、墓誌石の刻銘や納骨室などの案内ができました。

## 加入者数 2025年1月10現在

加入者合計 1,365名

内、存命者 576名

物故者 685名

所在不明 58名

納骨・納骨予定

者の合計数は

621名

郵便物が戻されてくる「所在不明」の方が多くなっています。**住所変更をお忘れなく。**

## 事務局の連絡先

電話 092-719-0241

(受付) 月・水・金の13:30~17:00

Fax 092-719-0242

メール : [info@sasagurinosato.net](mailto:info@sasagurinosato.net)